



『ぼくのたび』 みやこしあきこ フロンズ新社 2018

ぼくは でかける。 ゆめの なかで。
おおきな かばんをもって。



絵本学会 絵本フォーラム2019

『ぼくのたび』ができるまで

絵本作家 みやこしあきこ・絵本編集者 沖本敦子

2020年 2月 8日 | 土 | 14:00~16:00

| 会場 | 京都女子大学 図書館・交流の床



絵本学会 絵本フォーラム2019

『ぼくのたび』ができるまで

絵本作家 みやこしあきこ・絵本編集者 沖本敦子

『もりのおくのおちやかいへ』『ピアノはっぴょうかい』『ぼくのたび』など、物語性豊かな絵本の作り手 みやこしあきこさんをお招きして、絵本フォーラムを開催することになりました。みやこしあきこさんが絵本作家になるまでの歩み、絵本とその制作について語ります。聞き手は、3冊の絵本をみやこしさんと共に作ってきた編集者の沖本敦子さんです。みやこしさんが武蔵野美術大学在学中に制作した未発表の絵本『もうすこしとおく』や『ぼくのたび』の制作風景を記録した映像など貴重な資料の公開や、作家自身による読み聞かせとサイン会も予定しています。



『ぼくのたび』みやこしあきこ
ブロンズ新社 2018



『ピアノはっぴょうかい』
みやこしあきこ
ブロンズ新社 2012



みやこしあきこ *Akiko Miyakoshi*

埼玉県に生まれる。武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科を卒業。在学中に絵本を描き始め、2009年『たいふうがくる』（BL出版）で第25回「ニッサン童話と絵本のグランプリ」大賞を受賞し絵本作家としてデビューした。2012年『もりのおくのおちやかいへ』（偕成社）で第17回日本絵本賞大賞を受賞。国際的な評価も高く、『よるのかえりみち』（偕成社）はポローニャ・ラガッツィ賞特別賞、ニューヨークタイムズ・ニューヨーク公共図書館絵本賞に輝く。作品に、『ピアノはっぴょうかい』『これだれの？』『ぼくのたび』（ブロンズ新社）、『のはらのおへや』（ポプラ社）、『かいちゅうでんとう』（福音館書店）などがある。2007年より1年間ベルリンに滞在。日本や世界を旅することが好きである。1児の母。



沖本敦子 *Atsuko Okimoto*

千葉県に生まれる。日本大学芸術学部文芸学科を卒業。本好きの幼年時代を経て、白水社で編集アシスタントを務めたのち、ブロンズ新社編集部に入社。2019年秋よりフリーの編集者となる。手がけた絵本に、「だるまさん」シリーズ（かがくいひろし）、「しごとば」シリーズ（鈴木のりたけ）、ヨシタケシンスケの発想えほんシリーズ（『りんごかもしれない』他）、岡田よしとかのたべものえほんシリーズ（『うどんのうーやん』他）、「マルマくんかえるになる」（片山令子・文 広瀬ひかり・銅版画）、「ぼくのたび」（みやこしあきこ）他多数。1児の母。

- 日時 2020年2月8日(土) 14時～16時頃
- 場所 京都女子大学 図書館・交流の床
- ゲスト みやこしあきこさん 沖本敦子さん(聞き手)
- 参加費 1000円(学生証提示で無料)
- 定員 80名



申し込み方法

件名に「絵本フォーラム2019申し込み」本文に、氏名と電話番号、学生の方は学校名と学年を記入の上、ehon-forum@seipy.comへメールでお申し込みください。